

令和3年度 世界一を目指す研究開発助成事業の交付決定一覧

番号	交付決定者	代表研究者（所属・役職）、研究開発テーマ及び概要
1	宇都宮大学 (宇都宮市)	<p>稲川 有徳(いながわ ありのり)氏 (工学部・助教)</p> <p>「十字型マイクロ液体デバイスを用いた新規フローインジェクション測定法の開発」</p> <p>～概要～</p> <p>滴定に代表される容量分析法は様々な分野で製品の質を担保する上で最も重要な化学分析の手法である。一方、一般的な容量容器を用いる滴定方法は試料量が多くなること、多段階滴定において複数の操作が必要であることから、迅速かつ小型な滴定方法の開発が求められる。</p> <p>本研究では、「シンプルな流路設計でただ単に流すだけで滴定ができるデバイス」を構築することを目的とする。</p> <p>交付決定額：1,000,000円</p>
2	小山工業高等 専門学校 (小山市)	<p>植田 泰之(うへだ やすゆき)氏</p> <p>(物質工学科・GEAR5.0・特命助教)</p> <p>「高反応性分子を合成基盤としたπ拡張三次元分子の合成と電子デバイス化への応用」</p> <p>～概要～</p> <p>地球規模での電気事業を変革させるため、印刷技術のみで製造することができる有機薄膜太陽電池の従来比製造コスト90%減の実現を目指す。</p> <p>本研究では三次元高反応性分子の選択的官能期変換に着眼し、一重項分裂に基づいた機能開拓という学術的課題にアプローチすると共に、既存の発電層形成材料に求められている超低コスト化・高耐久化を実現する。</p> <p>交付決定額：1,000,000円</p>